

8月1日（木）

研修スタート&研修地オリエンテーション

朝 8 時 45 分。全員、元気に登校し、朝礼を行いました。研修中は、毎日朝礼が行われ、体調のチェック、お弁当など忘れ物はないかの確認、そして、一日のスケジュールの確認をします。今日は授業の初日という事で、改めて英語クラスを担当して下さるネイティブ教員の紹介が行われました。

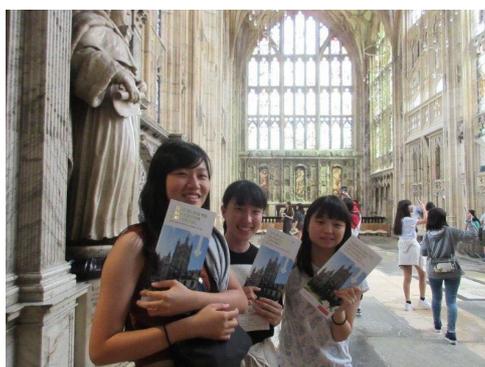
授業では、今日の午後に訪れるグロスター大聖堂とチェルトナムの街についての授業が行われました。グロスター大聖堂は映画の「Harry Potter」のロケ地としても有名です。April 先生はハリーポッターの映画のシーンを真似て、生徒達を4つの「Houses」（グループ）に分けました。研修中、色々なゲームとアクティビティをHouseとして、挑戦します。

午後は教室を離れて、オリエンテーションに出かけました。まずはチェルトナム出身の音楽家「ホルスト」の生家を見学しました。彼が生まれ、幼少期を過ごした家は、現在博物館となっています。ボランティアガイドにより、ホルストがああ有名な「惑星」という名曲を作曲したピアノをはじめ、洗濯場、キッチン、メイドさんの部屋などを案内して頂きました。生徒たちも「惑星のジュピター」を聞いたことがあるようで、興味深く見学しました。



次は、隣町のグロスターへ向かいました。

シティーセンターの中心には、ノルマンディー様式のグロスター大聖堂がそびえ立っています。グロスター大聖堂の歴史は深く、1089年から1499年の410年間もかけて建設されました。1216年には英国国王ヘンリー3世の戴冠式が行われ、1330年には、バークレー城で暗殺されたエドワード2世が埋葬された場所でもあります。美しいステンドグラスや祭壇などの説明を受けた後、大聖堂の中を見学しました。



グロスター大聖堂に隣接した裏道には、ピーターラビットの著者として有名な Beatrix Potter のお店もあります。このお店は以前、仕立て屋さんだったそうで、ポターさんが今から約 120 年も前となる 1897 年にグロスターを訪れ、このお店を元に「グロスターの仕立て屋」というお話を書いたということで有名です。小さなお店の中には所狭しと、かわいいピーターラビットグッズが並んでいました。お店の奥には田舎のキッチンが再現され、2階は珍しいコレクターズアイテムが展示されていました。



グロスター訪問の後、バスに乗り込んでチェルトナムに戻り、街の散策が続きしました。市庁舎、チェルトナム出身の音楽家「ホルスト」像があるインペリアルガーデン、トレヴィイの泉の模作の噴水、イギリス内でベストショッピングストリートのランキングにもランクインしたメインストリート「プロムナード」など、April 先生により名所や歴史の説明を受けました。“花と緑の美しい町”として有名なチェルトナムには、沢山の公園があり、花や木が綺麗に植えられ整備されています。

最後はチェルトナムの町のシンプル「Pittville Pump Room」に立ちよりました。1740 年に初めてチェルトナムで源泉が見つかった場所として有名なポンプルームは、昔、上流階級（貴族）の人々が SPA（温泉という意味）から湧き出る薬効のあるお水を飲んでいた場所です。現在では、400 人も入る大きなホールでパーティーやイベントがよく開かれています。ここで写真タイムを楽しみました。



明日からは英国人学生が授業に参加し、皆さんの授業のサポートをしてくれます。積極的に話しかけ、質問をして英語を話す機会をより多く持つてほしいと思います！